

## 地域のみなさまとつながる — ボランティアのご紹介 —

「できること」を「誰かのために」

そんなあたたかな時間を、ここで一緒に過ごしませんか?  
「上高井戸大地の郷みたけ」では、地域の皆さんと一緒にご利用者の暮らしを支えるボランティアを大募集しています。

お茶の時間のお話し相手、イベントのお手伝い、季節の飾りつけや園芸、趣味活動、囲碁・将棋の相手、楽器演奏、歌の披露等などなんども暮らしを支えることにつながります。時にはまだ一緒に笑い合うことも、貴重な“つながり”的ひとつです。



## 施設名称の由来



### 上高井戸大地の郷

高齢者の方が長い年月をかけて広大な恵みある『大地(日本)』を育み、培ってきた叡智を若い世代へ伝授していく『郷(上高井戸)』であってほしいという想いを込めております。

### みたけ

高齢者総合ケアセンター『みたけ』は相模原に母体を置きます。そこにある地域の鎮守様『御嶽(みたけ)神社』より名前を付けさせていただきました。御嶽さんのように、永く地域の皆さんに愛される施設でありたいと願っております。

# 上高井戸大地の郷 みたけ



TEL: 03-3334-6655

FAX: 03-5336-6560

E-mail: daichi@mitake.or.jp

<http://www.mitake-sh.com/>

〒168-0074

東京都杉並区上高井戸2丁目12番1号

アクセス:

【電車】

- ・京王線 芦花公園駅 徒歩13分
- ・京王井の頭線 富士見ヶ丘駅 徒歩12分

【車】

- ・環状八号線を荻窪方面へ向かい、ヤマダ電機前を左折後600m先
- ・ナビ⇒マップコード: 5 028 823\*47



ホームページ



YouTube



Instagram



Facebook



## ずっと支えたい

## あなたの「いつもの暮らし」を

「みんなでつくる みんなの笑顔！」

子どもからお年寄りまで — すべての人が安心とやさしさに包まれる場所を、地域の皆様とともに育んでいきます。

「ここに来るとホッとする」そんな“地域の拠点”として、豊かな日常と笑顔がつながる地域を皆さんと作っていきます。

社会福祉法人東の会

小規模多機能型居宅介護・認知症高齢者グループホーム

# 上高井戸大地の郷 みたけ

## 認知症高齢者グループホーム

「いつもの暮らしを、認知症になっても。」

グループホームは、認知症があっても“当たり前の生活”を続けられる場所。できることは自分で、できないことはスタッフと一緒に、洗濯や掃除、ごはん作りなど、日々の家事を行ったり、屋上に花や野菜を育てたり、地域との交流も大切にしています。

1ユニット9名、全部で3ユニット・27名の小さな“家”で、できないことよりもできることに目を向け、生活を送っています。

また、生活保護の方もご利用いただけます。

医療との連携体制も整っていて、月2回の訪問診療、週1回の訪問看護、月1回の訪問歯科、薬局との協力も随時行っています。看取りにも対応し、最期までしっかりと寄り添います。

その人らしく、安心して、最期まで。

みたけは、そんな暮らしを一緒につくる場所です。



## 小規模多機能型居宅介護

登録定員29名 通い定員18名 宿泊定員6名

小規模多機能型居宅介護は、「通い」「宿泊」「訪問」サービスを組み合わせながら、ご本人を中心に、地域の皆さんやご家族、関係機関とともに“その人らしい暮らし”を、みんなで支えていくサービスです。その方の「思い」や「願い」を何よりも大切に。認知症になっても、可能な限り自宅で、365日いつもと変わらない暮らしを続けていただけるよう支援します。誰もが施設や病院ではなく、自分の家で、好きなものに囲まれて、顔なじみの人たちと穏やかに最期を迎える—そう願うはずです。

「家で暮らすことを、あきらめないでください。」

わたしたちは、地域とともに、その暮らしを支えるパートナーでありたいと考えています。その想いに寄り添い、住み慣れた自宅や馴染みの小規模多機能の事業所で最期を迎える看取り介護の対応も行っております。



## 保育交流

当事業所には、敷地内に保育園が隣接しています。中庭を共有するような形で設計されており、ホームの窓からは園児たちが遊ぶ姿が自然と目に入ります。日々の生活の中に子どもたちの声や動きがあることで、利用者様の表情もふとやわらぎ、思わず窓辺に立ち寄る場面も少なくありません。

イベントや季節ごとの行事では、園児たちとの交流の場も積極的に設けています。七夕や敬老の日、クリスマスなどには手作りのプレゼント交換や歌の披露、一緒に遊ぶ時間も。小さな手を握ったとき、利用者様の顔には、普段とはまた違う種類の笑顔がこぼれます。子どもたちの無邪気な姿は、自然とその場の空気を明るくし、利用者様の気持ちにハリをもたらします。中には、普段はあまりお話しされない方が、昔の子育ての思い出を語ってくださることもあります。また、園児たちにとっても、おじいちゃん・おばあちゃんなどふれあう経験はとても貴重な時間です。やさしく見守ってくれる大人たちとの関わりは、安心感や思いやりの心を育てるきっかけになります。元気いっぱいに手を振ったり、名前を呼んでもらったりすることで、子どもたちの心にもあたたかな記憶が残っていきます。



## みたけカフェ

～認知症の方が“店員”として輝ける場所～

「みたけカフェ ほっとひといき」は、認知症の方が「支えられる側」ではなく、「地域の中で役割を持ち、活躍できる場所をつくりたい」という思いから始まりました。

ただお茶を飲む場所ではありません。介護に関しての悩みや日常の困り事を相談でき、認知症の方、ご家族、地域の方が自然に交流し支え合いながら、「人と人がつながる」居場所です。